

4. 労働力状態

(1) 労働力人口の推移

労働力人口は357千人、完全失業者は23千人

平成22年の15歳以上人口621千人のうち、就業者は334千人（構成比53.8%）、完全失業者は23千人（同3.6%）で、この両者を合計した労働力人口は357千人となり、15歳人口に占める割合（労働力率）は57.5%ある。これを全国平均（就業者54.1%、完全失業者3.7%、労働力率57.8%）と比べると、就業者率、労働力率は下回ったが、完全失業者は上回った。

平成17年と比べると、就業者の割合は1.5ポイント減少したが、完全失業者の割合は変わらなかった。【表14】

表14 労働力状態別男女15歳以上人口

区 分	平成22年			平成17年			平成17年～22年増減率(%)		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
15歳以上人口	620,785	286,243	334,542	568,632	264,263	304,369	9.2	8.3	9.9
労働力人口	356,758	192,704	164,054	335,226	184,649	150,577	6.4	4.4	9.0
就業者	334,217	178,812	155,405	314,641	172,205	142,436	6.2	3.8	9.1
完全失業者	22,541	13,892	8,649	20,585	12,444	8,141	9.5	11.6	6.2
非労働力人口	212,320	68,889	143,431	216,017	68,770	147,247	△1.7	0.2	△2.6
不詳	51,707	24,650	27,057	17,389	10,844	6,545	-	-	-
構 成 比									
15歳以上人口	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-
労働力人口	57.5	67.3	49.0	59.0	69.9	49.5	-	-	-
就業者	53.8	62.5	46.5	55.3	65.2	46.8	-	-	-
完全失業者	3.6	4.9	2.6	3.6	4.7	2.7	-	-	-
非労働力人口	34.2	24.1	42.9	38.0	26.0	48.4	-	-	-
不詳	8.3	8.6	8.1	3.1	4.1	2.2	-	-	-

(2) 失業率

労働力人口に占める完全失業者の割合（失業率）は、男7.2%、女5.3%である。全国平均（男7.4%、女5.0%）に比べると、男は0.2ポイント低いが、女は0.3ポイント高くなっている。平成17年の失業率（男6.4%、女5.4%）と比べると、男は0.8ポイント高く、女は0.1ポイント低くなっている。

また、完全失業者の増加数は、平成17年と比べると、1,956人（増減率9.5%）増加している。